



庄川上流部の古い樹木を調査します

庄川上流の堤防には、江戸時代に植えられた由緒ある「松川除け」の松や、美しい桜並木があり、地元の皆様から憩いの場として親しまれています。

樹木は古木化・高木化が進み、これまでに倒木や落枝が生じており、河川利用者や道路利用者に危害が及ぶ恐れがあります。

そのため、堤防周辺の松や桜、その他の樹木を対象に伐採等の必要性を判断するデータを得るため、樹木医（樹木に関する専門家）による樹木診断調査を実施します。

【実施日】令和5年10月11日～10月13日

【実施場所】砺波市中野地先、上野新地先、上中野地先、松川除地先、舟戸地先、弁財天公園、弁財天スポーツ公園
（別紙-1 庄川樹木診断位置図をご覧ください）

【診断本数】約300本

※現地での取材を希望される場合は、事前に連絡をお願いいたします。

お問い合わせ先

河川管理課長 いなぎ ひろゆき 稲垣 裕之 Tel：076-443-4720（直通）Fax：076-443-4721

大門出張所長 ふじもと まき 藤本 真紀 Tel：0766-52-1573（直通）Fax：0766-52-4329



パレットとやま

国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所
TEL：076-443-4701（代）（夜間・休日）
〒930-8537 富山市奥田新町2番1号 おくだしんまち

HP <https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

X https://twitter.com/mlit_toyama

YouTube https://youtube.com/@mlit_toyama



[事務所HP]



[X]



[YouTube]

最新情報はこちら

X等の映像・画像は報道資料として使用可能です。使用においてはクレジット表記をお願いします。

別紙-1 庄川樹木診断位置図

